

平成20年度
(2008年度)

港 区 予 算 概 要

一 般 会 計
国民健康保険事業会計
老人保健医療会計
後期高齢者医療会計
介護保険会計

港 区

<新規・臨時・レベルアップの説明>

新規 20年度から新たに行う事業

臨時(新規) 20年度から新たに行う臨時的な事業(※)

臨時(継続) 19年度以前から行っている臨時的な事業(※)

※単年度または数年度に限り臨時的に行う事業

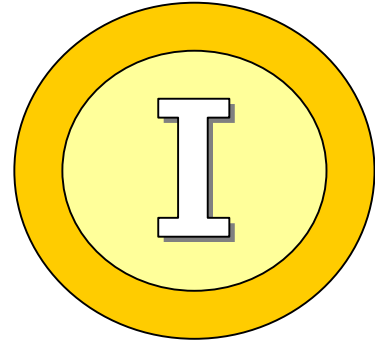
レベルアップ 19年度以前から行っている事業で内容を充実・拡大する事業

- ・ 計数については、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数整理をしていないため、合計等と一致しない場合があります。

目 次

I	平成 20 年度予算の概要	1
1	平成 20 年度予算の概要（全体像）	2
2	最重点施策の取組み	4
3	港区基本計画事業の着実な実施	11
4	将来を見据えた財政運営	12
	（1）区財政の状況	12
	（2）将来需要への対応と基金の有効活用	13
	（3）区民とともに創造する総合支所予算	14
	（4）田町駅東口北地区公共公益施設の整備	15
II	最重点施策	17
1	明るく健やかな将来を築く	18
	（1）明日の港区を支える子どもの教育環境の整備と子育て支援の充実	18
	（2）生涯を通して区民の健康を守る	22
	（3）都心の特性に配慮した環境対策	24
2	都心区ならではの魅力と活力に満ちた地域社会の実現	26
	（1）区民とともに築く地域の魅力の向上	26
	（2）魅力あふれる地域経済の活性化	30
	（3）文化・芸術にあふれたまち	31
	（4）外国人とともにつくる地域社会	32
3	区民の安全で快適なくらしの創造	34
	（1）高齢者や障害者が安心して暮らせる都心生活の支え	34
	（2）区民を守る安全・安心対策	38
	（3）快適なくらしのためのまちづくり	39
III	財政規模	43
1	総 括	44
2	一般会計	45
	（1）歳 入	45
	（2）目的別歳出	46
	（3）性質別歳出	47

3	国民健康保険事業会計	48
4	老人保健医療会計	49
5	後期高齢者医療会計	50
6	介護保険会計	51
IV	参考資料	53
1	新規事業	54
2	臨時事業（新規）	61
3	臨時事業（継続）	65
4	レベルアップ事業	73
5	新規補助金一覧	80
6	平成 20 年度開設予定施設等一覧	81
7	平成 20 年度予算編成方針	82



平成 20 年度 予 算 の 概 要

平成20年度予算の概要(全体像)

『区民が「地域のちから」をより実感できる予算』

予算編成の基本方針

- 1 区の将来を見据え、先進性や独自性にあふれた新たな事業の創出に積極的に取り組むとともに、真に区民に身近な区政の実現を目指して、地域二一を的確に把握し、都心区としての地域特性に根ざした地区政策の実現に区民とともに取り組み、港区ならではの質の高い行政サービスを提供します。
- 2 港区基本計画の最終年度にあたって、計画事業の完全実施を目指すとともに、「重点的に取り組む10の課題」の解決に向け積極的に取り組みます。
- 3 区民の安全・安心を引き続き最優先事項とし、公共施設や各種行政サービスの安全・安心の確保策をはじめ、区民が安心して生活できるまちづくりを目指します。
- 4 将来のいかなる社会経済状況の変化にも柔軟に対応し、港区ならではの施策を継続して推進していくため、「最少の経費で最大の効果」の基本原則を踏まえ、区民の視点で施策の徹底した見直しを図るとともに、人件費の圧縮、経常的経費の節減など不断の内部努力を徹底します。

港区基本計画事業の着実な実施

◇かがやくまち（街づくり・環境）	31事業	164億7,512万円
◇にぎわうまち（コミュニティ・産業）	15事業	6億6,896万円
◇はぐくむまち（福祉・保健・教育）	41事業	64億4,272万円
◇実現をめざして	6事業	30億4,741万円
計	93事業	265億9,191万円

将来を見据えた財政運営

区の財政状況は良好な状況を維持していますが、景気の動向や国の税制改正の動向など不透明な要素を抱えるとともに、区有施設の改築需要等の増加に伴う歳出増が見込まれています。
財政運営方針に基づき、磐石な財政基盤を維持しながら、港区ならではの質の高い行政サービスの安定的な提供に努めていきます。

＜将来需要への対応と基金の有効活用＞

区有施設の改築等を計画的に実施するため基金の有効活用にも努めます。

＜区民とともに創造する総合支所予算＞

区民とともに地域の魅力を高めるための事業を積極的に実施します。

＜田町駅東口北地区公共公益施設の整備＞

総合的な行政機能を備えた公共公益施設を整備します。

総額
1,451億
6,605万円

一般会計
1,089億円

新規事業数 67

臨時事業数
(うち新規) 109
(継続) (31)
(78)

レベルアップ事業数 66

国民健康保険
事業会計

201億
7,644万円

老人保健
医療会計

14億
7,014万円

後期高齢者
医療会計

38億
6,504万円

介護保険
会計

107億
5,443万円

最重点施策

平成20年度予算のポイント

1 明るく健やかな将来を築く

- (1) 明日の港区を支える子どもの教育環境の整備と子育て支援の充実
 - ・学校発パワーアップ計画 ・仮称芝五丁目子育て支援施設整備
 - ・ひとり親家庭への支援の充実 ・港南四丁目地区公共公益施設等整備
 - ・子ども中高生プラザ等建設 ・学力向上のための補助教材等の公費負担
- (2) 生涯を通して区民の健康を守る
 - ・肝炎ウイルス検診 ・成人歯科健康診査 ・妊産婦健康診査
 - ・特定健康診査・特定保健指導（国保会計） ・みなと保健所改築
 - ・すこやかちゃんフッ素塗布事業 ・在宅緩和ケア支援
- (3) 都心の特性に配慮した環境対策
 - ・緑のカーテンプロジェクト ・資源プラスチック回収
 - ・建築物解体工事におけるアスベスト立入調査
 - ・有栖川宮記念公園自然環境回復プロジェクト ・高反射率塗料被覆工事助成

5頁・
18頁
参照

2 都心区ならではの魅力と活力に満ちた地域社会の実現

(1) 区民とともに築く地域の魅力の向上

＜総合支所地域事業＞

- ・芝地区昭和の地域力再発見 ・麻布地区福祉会館等施設情報紙の発行
- ・赤坂地区子育て見守り隊育成支援 ・高輪地区健康あつぷ！リング高輪
- ・芝浦港南地区子育てあんしんプロジェクト

(2) 魅力あふれる地域経済の活性化

- ・ビジネス展示会・交流会 ・産業デザイン活用支援
- ・中小企業リフレッシュ出前相談プロジェクト
- ・産業クラスター活動支援 ・中小企業人材育成塾

(3) 文化・芸術にあふれたまち

- ・芝浦港南地域及び台場地域における図書サービスの充実
- ・I T図書館の実現 ・音楽普及活動人材育成 ・子どもふれあいアート

(4) 外国人とともにつくる地域社会

- ・国際化推進プランの策定 ・外国人に対する広報活動の充実
- ・港区国際交流会議 ・中学生のアメリカ州立大学日本校交流体験支援

7頁・
26頁
参照

3 区民の安全で快適なくらしの創造

(1) 高齢者や障害者が安心して暮らせる都心生活の支え

- ・団塊世代応援プラン ・介護予防プロジェクト
- ・高齢者の地域におけるセーフティネットワークの構築
- ・障害者総合相談窓口の設置 ・重症心身障害児（者）通所施設の整備
- ・福祉車両購入費助成 ・介護保険サービス事業者への支援

(2) 区民を守る安全・安心対策

- ・救急情報の活用支援事業 ・赤坂地区企業等連携防災行動計画策定
- ・高輪地区白金高輪拠点防災備蓄倉庫の整備 ・共同住宅防犯対策助成
- ・全国瞬時警報システム（J-A L E R T）の整備

(3) 快適なくらしのためのまちづくり

- ・区民参画によるまちづくりの推進 ・札の辻交差点周辺のまちづくり
- ・仮称こうなん星の公園自転車駐車場整備 ・公園等の整備
- ・田町駅東口北地区公共公益施設整備 ・電線類の地中化の推進

9頁・
34頁
参照

2 最重点施策の取組み

区は、区民に信頼され、区民の身近にあって、区民の誇りを創造する区政運営を推進することを基本姿勢と位置づけ、『区民の誰もが誇りに思えるまち・港区』の実現を目指しています。

平成 20 年度予算では、特に早急に取り組む必要がある施策として「明るく健やかな将来を築く」、「都心区ならではの魅力と活力に満ちた地域社会の実現」、「区民の安全で快適なくらしの創造」の 3 つの施策を最重点施策と位置づけ、積極的に予算化しました。

○ 平成 20 年度最重点施策

施 策 名	事業数	予算額
I 明るく健やかな将来を築く	45 事業	138 億 7,453 万円
1 明日の港区を支える子どもの教育環境の整備と子育て支援の充実	23 事業	82 億 1,335 万円
2 生涯を通して区民の健康を守る	10 事業	47 億 5,323 万円
3 都心の特性に配慮した環境対策	12 事業	9 億 795 万円
II 都心区ならではの魅力と活力に満ちた地域社会の実現	27 事業	6 億 9,333 万円
1 区民とともに築く地域の魅力の向上	7 事業	3 億 1,532 万円
2 魅力あふれる地域経済の活性化	8 事業	7,276 万円
3 文化・芸術にあふれたまち	5 事業	2 億 1,434 万円
4 外国人とともにつくる地域社会	7 事業	9,091 万円
III 区民の安全で快適なくらしの創造	47 事業	155 億 5,225 万円
1 高齢者や障害者が安心して暮らせる都心生活の支え	21 事業	28 億 8,831 万円
2 区民を守る安全・安心対策	13 事業	10 億 4,243 万円
3 快適なくらしのためのまちづくり	13 事業	116 億 2,151 万円
合 計	119 事業	301 億 2,011 万円

＜ 最重点施策 ＞

I 明るく健やかな将来を築く

138 億 7,453 万円

区は、すべての区民が希望に満ちた明るい将来を築けるよう、教育環境の整備と子育て支援の充実、生涯を通しての区民の健康づくり、都心の特性に配慮した環境対策について、積極的に取り組めます。

(1) 明日の港区を支える子どもの教育環境の整備と子育て支援の充実 (18～22 頁)

82 億 1,335 万円

学校発パワーアップ計画 (新規)	1,293 万円
仮称芝五丁目子育て支援施設整備 (新規)	4 億 2,305 万円
ひとり親家庭への支援の充実 (新規) (レベルアップ)	2,190 万円
小中一貫教育検討 (臨時(新規))	396 万円
次世代育成支援対策行動計画 (臨時(新規))	707 万円
港南四丁目地区公共公益施設等整備 (臨時(新規)) (臨時(継続))	26 億 6,147 万円
麻布地区子ども中高生プラザ建設 (臨時(新規))	982 万円
芝地区子ども中高生プラザ等建設 (臨時(継続))	1 億 679 万円
高輪地区子ども中高生プラザ建設 (臨時(継続))	7,674 万円
魅力ある校舎・園舎等の整備 (臨時(継続))	31 億 3,414 万円
教育関連複合施設整備 (臨時(継続))	1,685 万円
私立幼稚園安全安心支援 (臨時(継続))	1,260 万円

待機児童解消特別事業 (臨時(継続))	5 億 4,054 万円
待機家庭支援一時保育 (臨時(継続))	5,973 万円
奨学資金貸付 (レベルアップ)	8,440 万円
私立幼稚園保護者補助金 (レベルアップ)	2 億 8,366 万円
放課後児童育成事業 (レベルアップ)	3 億 66 万円
学校プール開放事業 (レベルアップ)	1 億 3,642 万円
リーディングアドバイザー ースタッフ事業 (レベルアップ)	1,829 万円
特別支援教育の推進 (レベルアップ)	8,047 万円
学力向上のための補助教材等の公費負担 (レベルアップ)	1 億 2,271 万円
子育てひろば事業 (レベルアップ)	9,160 万円
育児支援家庭訪問事業 (レベルアップ)	755 万円

(2) 生涯を通して区民の健康を守る (22・23 頁)

47 億 5,323 万円

肝炎ウイルス検診 (新規)	8,191 万円
成人歯科健康診査 (新規)	1 億 3,472 万円
特定健康診査(国民健康 保険事業会計) (新規)	2 億 30 万円
特定保健指導(国民健康 保険事業会計) (新規)	1,461 万円
後期高齢者医療制度(後期 高齢者医療会計) (新規)	38 億 6,504 万円

みなと保健所改築 (臨時(継続))	1 億 2,825 万円
妊産婦健康診査 (レベルアップ)	2 億 9,020 万円
すこやかちゃんフッ素 塗布事業 (レベルアップ)	2,278 万円
在宅緩和ケア支援 (レベルアップ)	1,185 万円
健康教育 (レベルアップ)	357 万円

(3) 都心の特性に配慮した環境対策 (24・25 頁)

9 億 795 万円

省エネルギー活動普及 啓発 (新規)	195 万円
緑のカーテンプロジェ クト (新規)	369 万円
建築物解体工事における アスベスト立入調査 (新規)	788 万円
有栖川宮記念公園自然環境 回復プロジェクト (新規)	471 万円
資源プラスチック回収 (新規)	6 億 7,490 万円
実効性あるアセスメント 制度の検討 (臨時(新規))	740 万円

環境計画の策定 (臨時(新規))	1,676 万円
高反射率塗料被覆工事 助成 (臨時(新規))	1,503 万円
自然エネルギー利用促 進事業 (レベルアップ)	868 万円
みなと区民の森づくり (レベルアップ)	1 億 4,135 万円
屋上等緑化助成 (レベルアップ)	2,038 万円
保護樹木・樹林助成 (レベルアップ)	522 万円

Ⅱ 都心区ならではの魅力と活力に満ちた地域社会の実現

6 億 9,333 万円

都心区としての地域の特性を生かし、国際性豊かな環境のなかで、住み・働き・学び・憩うすべての人々がいきいきと集う場として、魅力と活力に満ちた地域社会を実現する施策を展開します。

(1) 区民とともに築く地域の魅力の向上 (26～29 頁) 3 億 1,532 万円

芝地区総合支所地域事業	4,159 万円
麻布地区総合支所地域事業	3,249 万円
赤坂地区総合支所地域事業	3,671 万円
高輪地区総合支所地域事業	3,678 万円

芝浦港南地区総合支所地域事業	4,558 万円
台場コミュニティぷらご改修 (臨時(新規))	8,949 万円
基本計画推進事業(地区版計画書作成) (臨時(継続))	3,268 万円

(2) 魅力あふれる地域経済の活性化 (30・31 頁) 7,276 万円

ビジネス展示会・交流会 (新規)	486 万円
産業デザイン活用支援 (新規)	819 万円
中小企業リフレッシュ出前相談プロジェクト(新規)	950 万円
産業振興プラン策定 (臨時(継続))	574 万円

老舗・お薦めの店 100 選 (臨時(継続))	250 万円
港区ものづくり・商業観光フェアの開催 (臨時(継続))	2,508 万円
産業クラスター活動支援 (レベルアップ)	1,324 万円
中小企業人材育成塾 (レベルアップ)	365 万円

(3) 文化・芸術にあふれたまち (31 頁)

2 億 1,434 万円

芝浦港南地域及び台場地域における図書サービスの充実 (新規)	3,453 万円
I T 図書館の実現 (臨時(継続))	1 億 3,126 万円
郷土資料の充実 (臨時(継続))	3,407 万円

音楽普及活動人材育成 (レベルアップ)	820 万円
子どもふれあいアート (レベルアップ)	628 万円

(4) 外国人とともにつくる地域社会 (32・33 頁)

9,091 万円

国際化推進プランの策定 (新規)	883 万円
港区国際交流センター開設準備 (新規)	405 万円
港区国際交流会議 (新規)	391 万円
外国人モニターによる会議 (新規)	61 万円

中学生のアメリカ州立大学日本校交流体験支援 (新規)	40 万円
異文化体験授業の実施 (新規)	12 万円
外国人に対する広報活動の充実 (新規) (レベルアップ)	7,299 万円

Ⅲ 区民の安全で快適なくらしの創造

155 億 5,225 万円

高齢者も若い世代の人も、障害のある人もない人も、区民の誰もが、いきいきと安全・安心に暮らせる都心生活の支援と快適なくらしのためのまちづくりを推進します。

(1) 高齢者や障害者が安心して暮らせる都心生活の支え (34～37 頁)

28 億 8,831 万円

団塊世代応援プラン (新規)	4,896 万円
介護予防プロジェクト (新規)	6,116 万円
尿もれ予防教室 (新規)	245 万円
高齢者の地域におけるセーフティネットワークの構築 (新規)	437 万円
障害者総合相談窓口の設置 (新規)	744 万円
重症心身障害児(者)通所施設の整備 (新規)	4,571 万円
福祉車両購入費助成 (新規)	150 万円
地域保健福祉計画等の策定 (臨時(新規)(臨時(継続)))	4,981 万円
高輪福祉会館等改築 (臨時(継続))	5 億 2,727 万円
特別養護老人ホーム白金の森改修 (臨時(継続))	8,526 万円
仮称南麻布四丁目高齢者保健福祉施設整備 (臨時(継続))	18 億 4,027 万円

福祉会館等事業の充実 (レベルアップ)	467 万円
福祉会館等施設の充実 (レベルアップ)	3,588 万円
健康・介護予防サポートトレーニング (レベルアップ)	452 万円
高齢者・心身障害者(児)福祉理美容サービス (レベルアップ)	480 万円
介護保険サービス事業者への支援 (レベルアップ)	3,150 万円
障害者の社会参加を促進するためのサービス向上事業 (レベルアップ)	1,086 万円
精神障害者地域生活支援センター事業 (レベルアップ)	4,549 万円
みなと障がい者福祉事業団運営補助 (レベルアップ)	1,874 万円
心身障害児の療育事業 (レベルアップ)	596 万円
障害者地域自立生活支援事業 (レベルアップ)	5,169 万円

(2) 区民を守る安全・安心対策 (38・39 頁)

10 億 4,243 万円

救急情報の活用支援事業 (新規)	984 万円
共同住宅防犯対策助成 (新規)	546 万円
赤坂地区企業等連携防災 行動計画策定 (臨時(新規))	339 万円
高輪地区白金高輪拠点防災備 蓄倉庫の整備 (臨時(新規))	3,217 万円
全国瞬時警報システム (J-AL ERT) の整備 (臨時(新規))	1,993 万円
帰宅困難者用パンフレ ットの作成 (臨時(新規))	399 万円
マンホールトイレ整備 (臨時(継続))	1 億 2,839 万円

交通バリアフリー基本 構想策定 (臨時(継続))	1,410 万円
橋りょうの整備 (臨時(継続))	1 億 3,279 万円
夕風橋架替 (臨時(継続))	4 億 3,399 万円
学校の耐震補強 (臨時(継続))	6,657 万円
町会等への商店街灯補 助金の充実 (レベルアップ)	6,502 万円
青色回転灯装備車両によるパ トロールの強化 (レベルアップ)	1 億 2,679 万円

(3) 快適なくらしのためのまちづくり (39~41 頁)

116 億 2,151 万円

区民参画によるまちづ くりの推進 (新規)	2,039 万円
白金高輪駅エスカレー ター設置調査 (臨時(新規))	452 万円
札の辻交差点周辺のま ちづくり (臨時(新規))	491 万円
仮称こうなん星の公園自転 車駐車場整備 (臨時(新規))	4 億 3,486 万円
公園等の整備 (臨時(継続))	31 億 1,283 万円
田町駅東口北地区公共 公益施設整備 (臨時(継続))	2 億 9,997 万円
青山通り沿道のまちづ くり (臨時(継続))	500 万円

住宅基本計画改定 (臨時(継続))	1,234 万円
景観計画策定 (臨時(継続))	1,479 万円
地域交通サービス実施 計画策定 (臨時(継続))	887 万円
電線類の地中化の推進 (臨時(継続))	5 億 9,796 万円
都市計画道路の整備 (臨時(継続))	68 億 6,904 万円
水辺の散歩道の整備 (臨時(継続))	2 億 3,603 万円

3 港区基本計画事業の着実な実施

港区基本計画を確実に実現するため、計画計上事業の着実な実施に向けた質の高い行政サービスを提供する予算措置を行いました。

○ 平成 20 年度実施計画事業

各分野別の施策を、下記のとおり予算化しました。

基本計画上の位置づけ		事業数	事業費（千円）
Ⅰ かがやくまち	都心の活力と安全・安心・快適な暮らしを支えるまちをつくる	22	14,933,251
	環境にやさしい都心をみなで考えつくる	9	1,541,866
	合 計	31	16,475,117
Ⅱ にぎわうまち	地域の課題を自ら解決できるコミュニティをつくる	4	31,885
	港区からブランド性ある産業・文化を発信する	11	637,074
	合 計	15	668,959
Ⅲ はぐくむまち	明日の港区を支える子どもたちを育む	15	5,063,462
	生涯を通じた心ゆたかで健康な都心居住を支援する	26	1,336,958
	合 計	41	6,400,420
実現をめざして	基本構想に基づく諸施策の実効性を担保する	1	16,267
	行財政改革を推進する	5	3,031,142
	合 計	6	3,047,409
総 合 計		93	26,591,905

4 将来を見据えた財政運営

(1) 区財政の状況

区の財政状況は、特別区民税収入の好調な伸びや不断の財政健全化への取り組みにより、財政の弾力性を示す経常収支比率が平成 18 年度決算において、17 年度に引き続き 50% 台となるなど良好な状況を維持しています。

しかしながら、19 年度における特別区民税収入は、国の三位一体改革の影響により 8 年ぶりに減収となる見込みです。

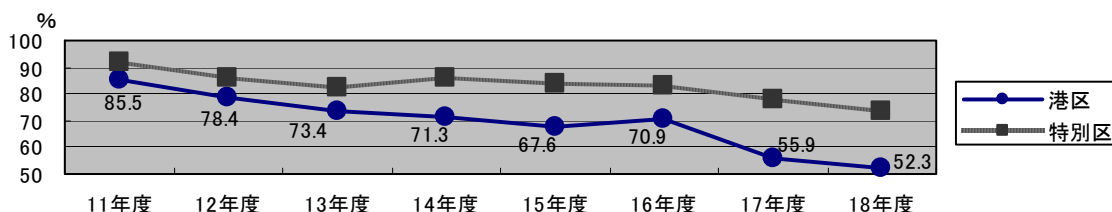
20 年度の特別区民税収入は、人口の増加等に伴い回復に向かうと見込んでいますが、引き続き、国の三位一体改革の影響を受け、改革前の特別区民税収入には及ばない状況です。

また、今後の区財政は、景気の動向や国の税制改正の動向など不透明な要素を抱えるとともに、都心区ならではの需要や安全・安心確保の観点からの区有施設の改築等、行政需要の増加に伴う大幅な歳出増が見込まれます。

このような状況においても、19 年 3 月に策定した新たな財政運営方針に基づき、磐石な財政基盤を維持しながら、港区ならではの質の高い行政サービスの安定的な提供に努めていきます。

○ 経常収支比率の推移

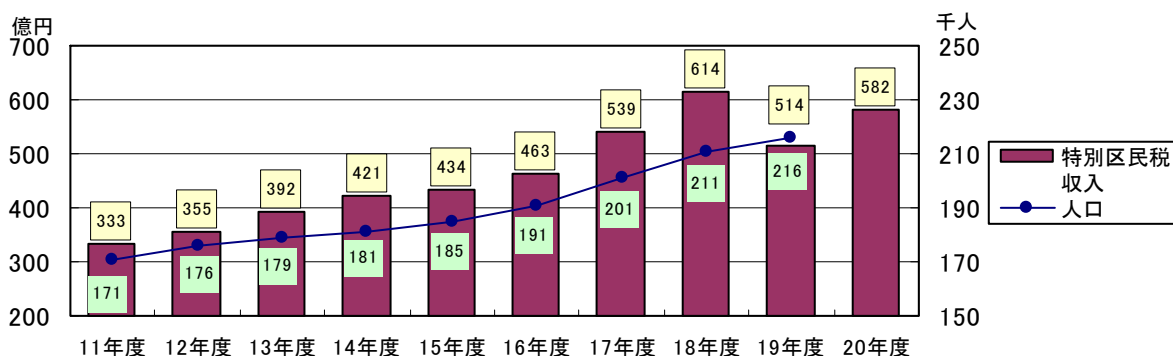
財政の弾力性をあらわす経常収支比率は、70～80% が適正な水準といわれており、区の経常収支比率は、平成 12 年度から 7 年続けて良好な状態を維持しています。



○ 特別区民税収入及び人口の推移

人口の増加等に伴い増収を続けていた特別区民税収入は、19 年度は、国の三位一体改革の影響により減収となる見込みですが、20 年度当初予算は、人口の増加等による伸びにより、19 年度当初予算と比較して 68 億円の増と見込みました。

しかしながら、景気の動向や国の税制改正の動向等を注視する必要があります。



※特別区民税収入は、11～18 年度は決算額、19～20 年度は当初予算額です。

※人口は各年度末現在数で外国人登録者を含みます。19 年度は 20 年 1 月 1 日現在数です。

(2) 将来需要への対応と基金の有効活用

区民が安全で安心して区有施設を利用できるよう、計画的に施設の修繕や改修、改築を行っていく必要があります。

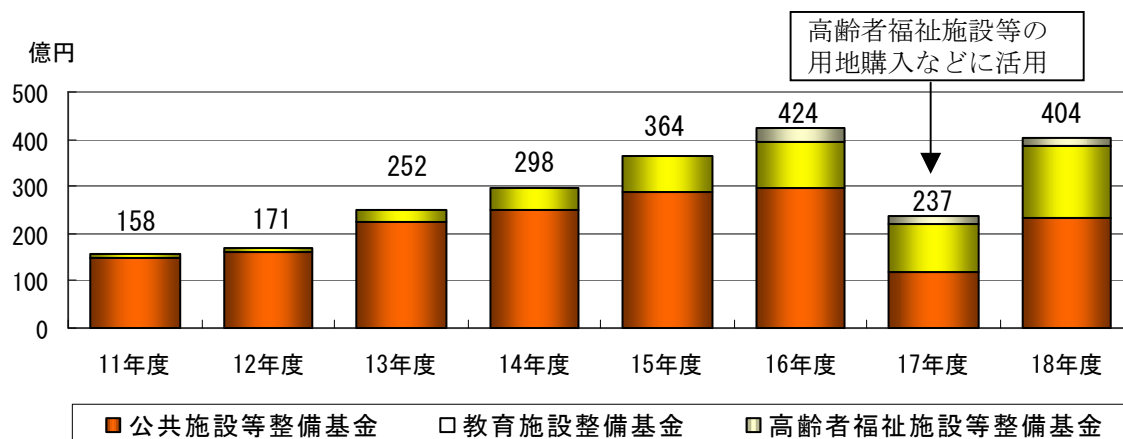
また、区は、都心における区民の快適な暮らしを守り、明るく健やかな将来を築くため、区民生活に必要な新たな施設の建設を計画しています。

こうした計画を着実に実施していくため、基金を有効に活用するなど計画的な財政運営に努めていきます。

○ 施設整備を目的とした基金の残高の状況

区は、高齢者福祉施設等の用地購入など、施設整備を目的として基金を積極的に活用する一方で、計画的な積立てを行っています。

平成18年度末の施設整備を目的とした基金の残高は、404億円となっています。



○ 施設の改築や建設の計画への対応

区は、老朽化した施設の改築や新たな施設の建設を予定しており、今後数年間において、多額の資金が必要となることから、計画の着実な実施に向けて、基金を積極的に活用していきます。

20年度以降、多額の工事費が見込まれる施設の現況

区 分		内 容	20年度予算
校 舎 ・ 園 舎 等 の 整 備	小学校	芝浦小学校、港南小学校、赤羽小学校	31億円
	中学校	三田中学校、高陵中学校、赤坂中学校体育館	
	幼稚園	芝浦幼稚園、港南幼稚園、白金台幼稚園、にじのはし幼稚園	
保 育 施 設 の 整 備 ・ 充 実		高輪保育園、志田町保育園	3億円
子 ども 中 高 生 プ ラ ザ の 建 設		芝地区、麻布地区、高輪地区、芝浦港南地区	2億円
田町駅東口北地区公共公益施設整備		芝浦港南地区総合支所、文化芸術ホール、介護予防総合センター、保育施設、スポーツセンター等	3億円
港南四丁目地区公共公益施設等整備		子ども中高生プラザ、保育施設、コミュニティ施設、(港南小学校・幼稚園：再掲)	27億円
そ の 他 の 施 設		みなと保健所、教育関連複合施設	1億円
合 計		—	67億円

※ 内容欄は、20年度予算に、基本構想、基本計画、設計、工事等の予算を計上している施設です。

(3) 区民とともに創造する総合支所予算

平成 18 年 4 月にスタートした区役所・支所改革は、総合支所を地域の拠点として、地域の課題を地域で解決するしくみや区民が身近な場所で多様なサービスを受けられる体制の整備を進め、都心における地域自治の先進的な取り組みとして、着実に定着しつつあります。区は、区民とともに企画・立案し、地域特性に応じた事業に取り組むため、総合支所に一定の予算枠を配分しています。

○ 区民とともに地域の魅力を高めるための予算の編成

総合支所ごとに一定の基準に基づいて予算枠を配分し、区が区民とともに企画・立案する、地域の魅力を高める地域特性に応じた事業に取り組むための予算を編成しています。平成 20 年度予算においては、各地区の人口に応じた配分を行うとともに、積極的な事業創設のため、基金の活用を図ります。

○ 総合支所への新たな予算編成手法の導入

<19 年度>

地域の特性を尊重し、魅力ある地域づくりを推進するため、地域ニーズの的確な把握に努め、区民の視点による新たな独自の自主事業を創設するための予算枠として、各地区総合支所あたり 2,000 万円（総合支所全体で 1 億円）を配分しました。

<20 年度>

- ・ 一般財源枠の予算について、各地区総合支所あたり 2,000 万円を基本枠とし、各地区の人口に比例した加算枠と 19 年度予算における繰越枠とを合算し、配分しました。
- ・ 基金枠（子育て王国基金枠、高齢者安心定住基金枠）を新設し、各地区総合支所あたり、各々 3,000 万円を基本枠とし、各地区の年少人口や高齢人口に比例した加算枠を合算し、5 年間の上限額を設け配分しました。

（単位：千円）

総合支所	一般財源枠	子育て王国基金枠	高齢者安心定住基金枠
芝	25,341	42,000	48,000
麻布	28,659	53,000	52,000
赤坂	24,000	44,000	50,000
高輪	28,433	57,000	57,000
芝浦港南	26,000	54,000	43,000
合計	132,433	250,000	250,000

○今後の総合支所予算

総合支所が区民とともに、主体的に地域の施策に取り組めるよう、予算編成手法の検証及び課題の整理を行い、さらに総合支所予算枠の配分について検討します。

(4) 田町駅東口北地区公共公益施設の整備

田町駅東口北地区のまちづくりにあたっては、芝浦港南周辺地区のまちづくりの基本的な考え方である「水辺や緑を感じられる環境と共生した魅力的な複合市街地の形成」を目指すとともに、新しい公共公益施設を計画段階から区民と一緒に考え整備します。

新しい公共公益施設の整備では、利用者の安全・安心を確保するため、老朽化した施設を改築するとともに、芝浦港南地区の人口急増に対応するための保育施設や医療施設の設置など、区民の生活に欠かすことのできない施設ニーズ等に対応します。

○ 田町駅東口北地区街づくりビジョン

平成19年10月に策定した「田町駅東口北地区街づくりビジョン」において当地区を、駅前の立地条件を生かし業務・商業の機能を配置した「新たな都市の拠点ゾーン」と、公共公益機能を配置した「くらしの拠点ゾーン」に分けて整備することとしました。

また、地域の憩いの核となるよう、緑地や公園などのオープンスペースを確保し、ゆとりある歩行者空間等を確保するため、道路や橋りょうを整備します。

○ 公共公益施設の整備

地域コミュニティ活動の活性化のための拠点として、スポーツ、健康増進、医療、公共サービス、防災等の機能を配置した公共公益施設を整備します。

<公共公益施設の5つの機能と施設>

【行政サービス機能】 ○芝浦港南地区総合支所（男女平等参画センター、消費者センター）

【区民活動支援機能】 ○地域コミュニティ施設（新設） ○消防団活動拠点（新設）
○地区ボランティアコーナー（新設）

【生涯学習機能】 ○スポーツセンター ○文化芸術ホール（新設）
○図書貸出・返却コーナー（新設）

【健康増進機能】 ○介護予防総合センター（新設） ○医療施設（新設）

【都市基盤機能】 ○公園 ○道路 ○自転車集積場（新設）

○ 公共公益施設の整備スケジュール

田町駅東口北地区公共公益施設は、24年度の開設を予定しています。20年度は、基本計画の策定、基本設計、境界線測量調査等を実施します。

真に必要な施設を効果的に整備するため、計画づくりの段階から区民と一緒に考えると同時に、整備費用の負担が軽減できる整備手法を検討します。